



2025年5月22日

各 位

会 社 名 株式会社フェイスネットワーク
代 表 者 名 代表取締役社長 蜂谷二郎
(コード番号：3489 東証スタンダード市場)
問 合 せ 先 取締役上席執行役員 石丸洋介
(TEL. 03-6434-0437)

2025年3月期 決算説明会 主な質疑応答 (要旨)

2025年5月21日に開催いたしました2025年3月期 決算説明会における主な質疑応答は以下のとおりであります。

○ 開催状況

開催日時 2025年5月21日(水) 10:00~10:30
開催方法 L I V E配信による開催

Q1. 売上総利益率が大幅に改善しているが、今後の売上総利益率の改善余地はありますか？

A1. 2026年3月期は売上総利益率25.7%を計画しており、前期より微増としています。売上総利益率は25%程度が上限になると考えておりますが、当社の物件価値を理解してご購入していただくお客様に満足いただけるよう、今後も物件価値向上に取り組んでまいります。

Q2. 新築RC戸建住宅「THE GRANHAUS HANEGL」の販売価格はどれくらいになりますか？

A2. 物件個別の価格につきましては公表を控えさせていただきます。「THE GRANHAUS HANEGL」を含め、これから展開している新築戸建RC住宅は5~10億円のレンジを想定しています。

Q3. 建築業界の人手不足が叫ばれていますが、どのような対策をしていますか？

A3. 一昨年より、施工部門において外部コンサルによる研修制度を導入して、人材育成に取り組んでいます。また、給与の引き上げや施工現場の業務環境改善に取り組み、新たな人材の確保・定着に努めています。

Q4. 金利上昇による事業への影響はありますか？

A4. 当社の物件を購入されるお客様は、相続対策や資産承継が主目的で購入されるため、目先の利回りだけでなく長期安定的な収入を重視されることから、販売面において影響は小さいと考えています。一方で調達金利には影響が出てきており、今後P/Lへの影響が若干出てくるのが想定されます。

Q5. 物件の大型化は今後も同じようなペースで進めていきますか？

A5. 直近は每期約2億円程度の大型化を進め、2026年3月期も前期比で約2億円の大型化を計画しています。2027年3月期以降につきましては、マーケットの状況等を総合的に鑑み、来期策定予定の次の中期経営計画に反映させてまいります。

Q 6. 2年前に子会社化した岩本組は、どのくらい事業に貢献していますか？

A 6. 2026年3月期はほぼ100%当社開発物件の施工を受注しております。また、両社の技術やノウハウの共有により、施工能力・施工品質の向上に貢献していると考えています。そして、将来的には岩本組のC/Fの安定化を目指し、外部からの工事受注を受けていくことを目指します。

Q 7. 「GranDuo」と「THE GRANDUO」の開発比率について、今後の具体的な計画はありますか？

A 7. 2026年3月期の竣工予定は「GranDuo」が16プロジェクト、「THE GRANDUO」が6プロジェクト（8棟）となっています。それ以降の開発比率については、仕入れる土地の立地や形状、特性などによって最適なプロジェクトの形態が都度変わるため、1棟あたりの利益の最大化を図ることを優先して開発を進めてまいります。

以上